

厚真

特別号

放課後児童クラブだよ！

～夏休みこそ、たくさん遊ぼう！～



いよいよ夏休みです！

明日から夏休みに入ります。子どもたちはきっと夏休みをとても楽しみにしていると思います。放課後児童クラブで「夏休みにどんなことをするの？」と聞いてみると、

「おばあちゃんのところに遊びに行くんだー！」

「家族みんなで旅行に行くよ！」

「今のところは何もなければスイカをたくさん食べる！」

などなど、それぞれ楽しみなことがたくさんあるようでした。自分の好きなことに熱中して取り組んだり、何もせずのんびりしたり、今までの学習を振り返ったりと、楽しみ方はそれぞれだと思います。とにかく、普段はなかなかできないことをやるチャンスですので、けがなく、事故なく、「楽しく思い出に残る夏休み」にしてほしいです。

【夏休み中の放課後児童クラブ】

開所時間 8:30～18:30

※7:30からの延長保育を希望する場合は、希望する日の前日12:00までに「延長保育申請書」を提出願います。



保護者の皆様へ～夏休みの利用に関わるお願い～

①放課後児童クラブへの送迎について

→夏休み中も保護者の方の送迎が原則です。児童のみで徒歩、自転車での来所は原則できませんのでご了承ください。（※もしも何か特別な事情等がある場合は、必ずご相談ください）また、放課後児童クラブへの来所の際は、児童の安全上、必ず支援員に一言声をかけてください。

※保護者以外の方がお迎えに来る場合や児童のみで帰宅するような場合については、「お迎え方法変更申請書」に記入し、支援員へお渡しください。

②夏休み中の習い事について

→放課後児童クラブから習い事に行く際は、児童の安全を考慮し、事前に「習い事に伴う申請書」を頂いてから送り出しをしていますのでご了承ください。

※時間や曜日に変更が出た場合は、必ず電話やメモ書きで支援員にお知らせ願います。

③夏休み中の学習について

→9時から学習の時間となっています。夏休みの宿題やドリル、その他学習に必要な物を必ず持参するよう、お子様への言葉掛けをお願いします。

④放課後児童クラブからのプール利用について

→夏休み中に放課後児童クラブからプールを利用する場合は、『プールを利用する児童全員で出発』します。そのため、事前に電話かメモ書き等で支援員にプールの利用の有無をお知らせください。

※電話連絡、メモが無い場合、保護者へ確認の電話はしません。

※天候や体調不良等の理由でプールに行く、行かないは本人の意思を確認し、決定します。

【お願い！】忘れ物がだれのものなのか分からないときがあります！持ち物には必ず記名をしましょう！

7月の誕生会

7月9日(月)に7月の誕生会を行いました。この日のおやつは、先生方の手作りドーナツとフルーツポンチでした。ドーナツは、プレーン、チョコレート、チーズ、ソーセージの4種類で、みんなとてもおいしそうにおやつを食べていたのが印象的でした。

おひさまクラブ

チーム対抗『わたしは〇〇です』ゲームをしました。このゲームは、机の上に単語が書かれたカードを並べ、先生が少しずつヒントを出していきます。例えば「赤くて…丸くて…果物で…」という感じです。(正解はリンゴ) 子どもたちはチーム対抗ということもあり、白熱した戦いを繰り広げていました。

あおぞらクラブ

今回は、天気が悪かったので、室内でリレーをしました。普通のリレーではなく、走る順番によっていろいろな種目がある『いろいろリレー』で、中でも盛り上がったのはゴミ袋を体に当てて、走ることによって生まれる風で落とさないように走る種目です。司会も参加者も子どもたちという『手作り感』を感じた1日でした。



今月のキラキラ!!

毎月のクラブ便りで紹介している誕生日会の後片付けの様子ですが、今月は高学年の様子を紹介します。みんなが使ったお皿やコップを丁寧に洗っています。『自分たちでできることは自分たちでやる』。日常の何気ない姿から、子どもたちの頑張る姿勢を感じる毎日です。



いつもありがとう!

夏休み中の行事予定

- 7月27日(金) 夏祭り
- 8月1日(水) 人形劇団ブランコ公演会
- 8月7日(火) 料理教室(1、2年生)

※詳細や出席確認は、児童会館に掲示していますのでご覧ください

【重要!】

7月27日(金)に行われる夏のイベントでは、いくつか食事メニューも用意していますが、保護者の方の判断でおにぎり・パン等の軽食を持参させていただけると助かります。どうぞよろしくお願いいたします。

けんちゃんのつぶやき~ほくの夏休みの思い出~

あれは、小学生のころ家族みんなでキャンプに行ったときのことで、夜寝る前に、父親と一緒にトイレに行こうとすると、街灯に大きなオスのカブトムシがいたのです!それを見た父親は裸足になって、街灯に登り始めました。ハラハラ、ドキドキして待っていると、見事カブトムシを捕まえて僕に渡してくれました。今でも心に残る大切な思い出です。お父さん、あのときはありがとう。